

年頭の あいさつ



豊山町議会議長

水野 晃

新年明けましておめでとうございます。新春にあたり町民の皆様がご健勝で新しい年を迎えられましたことに心からお慶び申し上げます。

昨年は、普通選挙が導入された昭和二十年以来、実に七十年ぶりに選挙権が十八歳に引き下げられました。全国で約二百四十万人。本町でも約二百六十人の有権者が増え、若い人たちの政治への関心、参加を願い、我々も透明性あるわかりやすい議会にしていかなければなりません。議会の役割と責任をしっかりと認識したうえで、課題の克服に取り組んでまいり所存です。

また、MRJ（三菱リージョナルジェット）を量産するための新工場が完成しました。本年は、航空ミュージアムの開館が予定されており、今後、本町の観光資源として大いに期待するものであります。

さらに、本町の伝統的な行事や郷土料理もひろめ、地域の絆と魅力を発信できるよう、議会としましてでも尽力してまいります。

最後に、町民の皆様のご多幸を祈念するとともに、本年もよりよいまちづくりのためのご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成二十九年元旦

特集

年頭の あいさつ



愛知県知事

大村 秀章

あけましておめでとうございます。

昨年は、リニア中央新幹線の愛知県内での本格着工、MRJの米国内での飛行試験開始など、日本の未来を創るプロジェクトがまたひとつ大きく前進しました。

また、二〇二六年アジア競技大会の開催決定、有料道路コンセッション、公道での自動走行の実証実験など、新たな取組に果敢に挑戦し、着実に成果を挙げた一年となりました。

今年も、こうした取組を発展させるとともに、新たな取組に積極的にチャレンジし、愛知の可能性を大きく広げる一年としてまいります。

二〇二七年度のリニア開業に向け、鉄道・道路網の強化など中京大都市圏づくりを着実に進めながら、次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援、農林水産業の強化、国際展示場の整備などにより、愛知の産業力を一層強化してまいります。

また、「Heart of JAPAN ~Technology & Traditionをキャッチワードに、武将観光やユネスコ無形文化遺産に登録された日本一の山車からくりなど愛知の魅力の創造・発信に取り組むとともに、積極的に国際交流を進めてまいります。

そして、認知症対策の拠点づくりとなる「オレンジタウン構想」にも着手するほか、医療・福祉、教育・人づくり、防災、環境、東三河地域の振興にもしっかりと取り組み、愛知の総合力に更なる厚みを増してまいります。

今年も、「日本一元気な愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成二十九年元旦